

第1 心の損害（慰謝料）

どれかお一つをお選び下さい。

- 私は、原発事故により次のような心の苦しみを受けました。ですので、事故を起こした東京電力に対して、相当な金額の慰謝料を請求します。
- 私は、原発事故により次のような心の苦しみを受けました。ですので、事故を起こした東京電力に対して、 の慰謝料を請求します。
- 私の家族は人ですので、家族全員分として の慰謝料を請求します。
- 私の避難先で亡くなった家族の分として、 の慰謝料を請求します。

（1） 避難に関わること

ご自分に当てはまるものを全てお選び下さい。

- 避難生活が半年以上の長期に渡り、先の見えない不安感が非常に強くなっています。
- 避難生活が半年以上の長期に渡り、特に就業・再就職の点に不安が強くなっています。
- 避難生活が半年以上の長期に渡り、特に教育・進学の点に不安が強くなっています。
- 避難生活が半年以上の長期に渡り、特に事業の再開の点に不安が強くなっています。
- 避難生活が半年以上の長期に渡り、盆も正月にも落ち着いて迎えられず、避難当初よりも辛くなることがあります。
- 私もしくは私の家族は、避難することができないために、放射線の目に見えない恐怖にさらされる苦しみを味わっています。
- 私もしくは私の家族は、上記以外にも、避難生活で次のような苦しみにありました。

（次頁へ続く）

()

(2) 住居に関わること

- 仮設住宅に入っているため、孤独感が強いです。
- 仮設住宅に入っているため、() 点が辛いです。
- アパート等に入っているため、孤独感が強いです。
- アパート等に入っているため、() 点が辛いです。
- 親戚宅・友人宅に避難していた期間は、() 点が相手方に申し訳なく辛かったです。
- 避難所で生活しているため、() 点が辛いです。
- 避難生活 (a 避難所、b 仮設住宅、c アパート) では、居住スペースがあまりにも狭いため、家族のプライバシーが保てません。
- 私もしくは私の家族は、上記以外にも、避難生活で次のような苦しみにありました。

()

(3) 身体・病気に関わること

- 避難生活で、不眠症 (a 寝付きが悪い b 途中で目が覚める c 早朝に目が覚めてしまう d 寝ても疲れが取れない) になりました。
- 避難生活で、a 便秘 b 下痢 c 膀胱炎 d 痔 e 円形脱毛症になりました。
- 避難生活で、a 胃痛 b 頭痛に悩まされています。

- 避難生活で、a 肩こり b 腰痛 c 疲労感に悩まされています。
- 避難生活で、目に見えて a 白髪 b 薄毛 c シワ が増え、その他の老化現象（ ）が進みました。
- 避難生活で、風邪をひきました。
- 避難生活で、インフルエンザにかかりました。
- 避難生活で、うつ病になりました。
- 避難生活で、病気（ ）になりました。
- 避難生活で、持病（ ）が悪化しました。
- 避難生活で、入院しました。

(病名 病院名
入院日数)

- 私もしくは私の家族は、上記以外にも、避難生活で次のような病気に苦しみました。

()

(4) 被ばくに関わること

- 私は、事故当時における自分の被ばく量が分からないため、今後の一生に渡る健康にどのような影響を及ぼすのか不安を持っています。
- 私は、子ども（ 才、 才、 才）について、事故当時の被ばく量が分からないため、今後の健康にどのような影響を及ぼすのか不安を持っています。
- 私は、事故当時における家族（ ）の被ばく量が分からないため、今後の健康にどのような影響を及ぼすのか不安を持っています。
- 東京電力から、除染について、いつまでに、どの位の除染が進むのか明確な計画が示されないため、新たな今後の被ばくについても、不安を持っています。
- 私は、被ばくに関する医療機関体制の整備がなされていないため、今後被ばくを原因とした病気を発生した場合にどこで、どのような治療が行なってもらえるのか不安を持っています。

- 私は、上記以外にも、被ばくについて次のような不安を持ち、苦しんでいます。

(

)

(5) 家族関係に関わること

- 避難生活のストレスで、夫婦ケンカが増えました。
- 避難生活のストレスで、家庭内暴力 (a 暴言を吐く b 怒鳴り声をあげる c 物を投げる・壁をける d たたく e 殴る f 蹴飛ばす g 望まない性交渉を強いる h お金を渡さない I _____) が増えました。
- 避難生活のストレスで、親子ケンカが増えました。
- 避難生活のストレスで、親族の仲が悪くなりました。
- 放射性汚染物質について、東京電力から正確な情報提供が速やかに行われなかったために、家族・親族の中で意見がバラバラとなり、未だに険悪な状態です。
- 避難生活の中で、家族が分離して住むようになりました。
(

)
- 避難生活が続くうちに、次第に、夫婦の会話が無くなりました。
- 避難生活が続くうちに、次第に、親子の会話が無くなりました。
- 避難生活の中で、夫婦の性交渉ができなくなりました。
- 避難生活の不安定さと、放射線汚染の不安の中で、子ども授かる喜びが持てなくなり、(a 避妊 b 墮胎) せざるをえなくなりました。
- 避難生活の中で、離婚しました。
- 避難生活の中で、家族 () と死別しました。
- 避難生活の中で、故人の年忌供養ができませんでした。
- 私もしくは私の家族は、上記以外にも、避難生活で次のような家族関係の苦しみにありました。

(次頁へ続く)

()

(6) お年寄りに関わること

私もしくは私の家族のお年寄り（ 歳、 歳）は、過酷な避難生活の中で次のような状態になりました。

- 避難生活の中で、容態が悪くなり（a 認知症状が進み b 歩行が困難になり c 排泄・排便が 1 人でできなくなり d 介護が必要になり d 介護認定として_____が認定され）ました。
- 避難生活の中で、容態が悪くなり、家族と離れて、介護施設に入居せざるを得なくなりました。
- 避難生活の中で、急に容態が悪くなり（H 年 月 日）から（a 月 日まで、入院しました。 b 現在まで入院しています）。
- 避難生活の中で、急に容態が悪くなり（H 年 月 日）に死亡しました。
- 私もしくは私の家族のお年寄りは、上記以外にも、過酷な避難生活の中で次のよう苦しみに出会いました。

()

(7) 子どもに関わること

- 子どもが、不安定になりました（a 夜泣きをする b 夜尿 c 親から離れない d 昼間もよく泣く）。
- 子どもが、病気がちになりました。
- 子どもが、転園（保育園、幼稚園）しました。
- 子どもが、転校（小学校、中学校、高校）しました。

- 子どもが、友人を失いました。
- 子どもが、落ち着かず、勉強をしなくなりました。
- 子どもが、外で遊べなくなりました。
- 子どもが、学校に行きたがらなくなりました。
- 子どもが、不登校になりました。
- 子どもの学力が低下しました。
- 上記以外にも、次のような変化が子どもに起きました。

()

(8) ペットに関わること

- 避難のため、家族同様のペットを置き去りにしてきてことが今でも辛いです。
- 避難生活の中で、ペットを手放しました。
- 避難生活の中で、ペットが死にました。
- 私もしくは私の家族は、上記以外にも、ペットのことで次のような苦しみにあいました。

()

(9) 自然環境に関わること

- 福島県（ 市・町）での自然との共生の暮らしを失いました。
- 畑仕事ができなくなりました。
- 田仕事ができなくなりました。
- 海釣りができなくなりました。
- 川釣りができなくなりました。

- 庭木（ ）の世話をすることができなくなりました。
- 四季折々の自然の恵み（ ）を楽しむことができなくなりました（例：春は山菜、夏は川で鮎取り、秋はキノコ掘り、冬は山芋ほり等）。
- 私もしくは私の家族は、上記以外にも、故郷の自然を失ったことで次のような苦しみにあいました。

()

(10) 友人関係に関わること

- 私は、近所に住む永年交際してきた友人と会えなくなりました。
- 私もしくは私の家族は、上記以外にも、故郷の友人を失ったことで次のような苦しみにあいました。

()

(11) コミュニティーに関わること

- 私は、近所の行きなれたお店（商店街）に買い物に行くことができなくなりました。
- 私は、近所の行きなれた a 公園、b 病院、c 公民館、d 自治会、e 老人会、f 婦人会、g 子ども会、h 図書館、i 役場に行くことができなくなりました。
- 私もしくは私の家族は、上記以外にも、近所周りの生活を失ったことで次のような苦しみにあいました。

(次頁へ続く)

()

(12) 喪失感, 生きがいに関わること

- 避難生活が続く中で、夫婦関係が悪くなり、離婚したことで大きな喪失感を味わいました。
- 避難生活のため、(a 子供 b 孫) との別離を余儀なくされ、大きな喪失感を味わっています。
- 避難生活の中で、() が体調を崩して死亡し、大きな喪失感を味わいました。
- 避難のために、やむなく自宅に置いてきたペットが死亡し、大きな喪失感を味わいました。
- 避難のため、長年従事していた仕事を辞めなければならなくなり、生きがいを失いました。
- その他にも、避難生活が原因で、次のようなものを失い、大きな喪失感を味わったり、生きがいをなくしたりしました。

()

- (13) 私もしくは私の家族は、前記(1)から(12)以外にも、次のようなことで心の苦しみを受け、また現在も受けています(必要に合わせて用紙を足してください)。

()

第2 かかった費用（事故があったことにより、余分にお金 が出て行った損害）

どれかお一つをお選び下さい。

- 私の家庭では、現在は、まだ生活が落ち着かないため、次回に請求します。
- 私の家庭では、慰謝料金額の中に含めてもらい、慰謝料を増額していただきたいと思います。
- 私の家庭では、次のような費用が、原発事故が起きたために余分にかかるようになりましたので請求します。

(1) 移動費用

ご自分に当てはまるものを全てお選び下さい。

私は、原発事故から避難するために次の手段を使い_____から、
_____（ _____ km）まで避難し、費用がかかりました
ので 円 を請求します。

- 自家用車 _____ 円
- 電車 _____ 円
- その他 _____ 円

(2) 宿泊費

私は、原発事故から次の場所に避難滞在し、 円の費用
がかかりましたので請求します。

- 旅館・ホテル等 _____ 円
- アパート等
 - ①家賃 月額 _____ 円 × _____ ヶ月（平成 23 年 _____ 月～ _____ 月まで） _____ 円
 - ②礼金・その他 _____ 円
- 親戚・知人宅への礼金 _____ 円

その他

()

(3) 家財道具の購入費

私は、原発事故から避難し、次の物を購入せざるをえなくなり、合計

円の費用がかかりましたので請求します (必要に合わせて用紙を足してください)。

- | | |
|--|---------|
| <input type="checkbox"/> 冷蔵庫 | _____ 円 |
| <input type="checkbox"/> 電子レンジ | _____ 円 |
| <input type="checkbox"/> 浄水器 | _____ 円 |
| <input type="checkbox"/> 食器棚 | _____ 円 |
| <input type="checkbox"/> 食器・調理用具一式 (_____ 人分) | _____ 円 |
| <input type="checkbox"/> 食卓・ダイニングテーブルセット | _____ 円 |
| <input type="checkbox"/> TV | _____ 円 |
| <input type="checkbox"/> TV ボード | _____ 円 |
| <input type="checkbox"/> 洗濯機 | _____ 円 |
| <input type="checkbox"/> 乾燥機 | _____ 円 |
| <input type="checkbox"/> 掃除機 | _____ 円 |
| <input type="checkbox"/> 寝具 (_____ 人分) | _____ 円 |
| <input type="checkbox"/> ベッド (_____ 台) | _____ 円 |
| <input type="checkbox"/> 勉強机 (_____ 台) | _____ 円 |
| <input type="checkbox"/> 本棚 (_____ 台) | _____ 円 |
| <input type="checkbox"/> 洋服ダンス・収納家具 | _____ 円 |
| <input type="checkbox"/> 扇風機 (_____ 台) | _____ 円 |
| <input type="checkbox"/> エアコン | _____ 円 |
| <input type="checkbox"/> ストーブ・暖房器具 | _____ 円 |
| <input type="checkbox"/> こたつ | _____ 円 |
| <input type="checkbox"/> パソコン | _____ 円 |
| <input type="checkbox"/> プリンター | _____ 円 |

やさしい原発事故損害賠償申出書

<input type="checkbox"/>	ミシン	_____円
<input type="checkbox"/>	アイロン	_____円
<input type="checkbox"/>	自転車（ 台）	_____円
<input type="checkbox"/>	仏壇・神棚	_____円
<input type="checkbox"/>		_____円
<input type="checkbox"/>		_____円
<input type="checkbox"/>		_____円
<input type="checkbox"/>		_____円
<input type="checkbox"/>		_____円
<input type="checkbox"/>		_____円
<input type="checkbox"/>		_____円
<input type="checkbox"/>		_____円
<input type="checkbox"/>		_____円
<input type="checkbox"/>		_____円
<input type="checkbox"/>		_____円
<input type="checkbox"/>		_____円
<input type="checkbox"/>		_____円
<input type="checkbox"/>		_____円
<input type="checkbox"/>		_____円
<input type="checkbox"/>		_____円
<input type="checkbox"/>		_____円
<input type="checkbox"/>		_____円
<input type="checkbox"/>		_____円
<input type="checkbox"/>		_____円
<input type="checkbox"/>		_____円
<input type="checkbox"/>		_____円
<input type="checkbox"/>		_____円
<input type="checkbox"/>		_____円
<input type="checkbox"/>		_____円
<input type="checkbox"/>		_____円
<input type="checkbox"/>		_____円
<input type="checkbox"/>		_____円
<input type="checkbox"/>		_____円

(4) 食費等の増加分

私の家庭（家族 人）では、原発事故から避難したため、次のような理由から月額平均で、約 _____ 円の食費の増加分がありましたので、合計 円（平成 23 年 月～ 年 月分）の費用を請求します。

- 米を作って自家消費していたものを購入しなくなりました。
- 野菜を作って自家消費していたものを購入しなくなりました。
- 魚を捕って自家消費していたものを購入しなくなりました。
- 肉・卵・牛乳等を作って自家消費していたものを購入しなくなりました。
- 事故前に住んでいた街（ ）より、現在住んでいる街（ ）の方が物価が高いため。
- 次のような事情によります。

(5) 教育費の増加分

私の家庭では、原発事故から避難したため、次のような理由から、子ども（ 才、 才、 才、 才）の教育費の増加分がありましたので、合計 円（平成 23 年 月～ 年 月分）の費用を請求します。

- 子どもの転園（a 保育園 b 幼稚園）に伴い、（a 制服 b カバン c 上履き d 体操服 e _____ f _____ g _____）を買いなおしせざるを得なくなりました。
- 子どもの絵本、おもちゃの買い直し費用。
- 子どもの転校（a 小学校 b 中学校 c 高校 d 専門学校 e 短大 f 大学）に伴い、（a 制服 b カバン c 上履き d 体操服 e 体育館履き f 文房具・学習用品 g クラブ活動用品 h _____ I _____ j _____）を買いなおしせざるを得なくなりました。
- 子どもの書籍、参考書の買い直し費用。

- 次のような事情によります。

()

(6) 交通・通信費の増加分

私の家庭では、原発事故から避難したため、次のような理由から月額平均で、約 _____ 円の交通費・通信費の増加分がありましたので、合計金額として _____ 円(平成 23 年 月～ 年 月分)の費用を請求します。

- 固定電話が使えず、携帯電話になり通話料金が増えました。
- 家族が離れて暮らさざるを得なくなり、家族に会うための交通費が増えました。
- 避難生活で、通勤先が遠距離 () になったため交通費が増えました。
- 次のような事情によります。

()

(7) 被服費の増加分

私の家庭では、原発事故から避難したため、月額平均で、約 _____ 円の被服費 (a 春物衣料品 b 夏物衣料品 c 秋物衣料品 d 冬物衣料品 f _____) の増加分がありましたので、合計金額として _____ 円(平成 23 年 月～ 年 月分)の費用を請求します。

- 次のような事情によります。

()

(8) 医療費の増加分

私の家庭では、原発事故から避難したため、次のような理由から月額平均で、約_____円の医療費及び医療関係費の増加分がありましたので、合計金額として_____円(平成23年 月～ 年 月分)の費用を請求します。

- 避難生活の中で、免疫力が落ちカゼをひきやすくなりました。
- 避難生活の中で、健康状態の悪化を防ぐために、余分に費用がかかるようになりました。
- 避難生活で、病気()になりました。
- 避難生活で、持病()が悪化しました。
- 避難生活で、入院しました。

(病名 _____ 病院名 _____)
入院日数 _____)

- 次のような事情によります。

()

(9) 検査費用・ガイガーカウンターの購入費等

私の家庭では、原発事故から避難したため、次のような理由から増加分がありましたので、合計金額として 円 (平成 23 年 月～ 年 月分) の費用を請求します。

- 放射線汚染の検査費 _____ 円
- ガイガーカウンターの購入費 _____ 円
- _____ 円
- _____ 円

(10) 一時帰宅費用等

私の家庭では、原発事故から避難したため、次のような理由から増加分がありましたので、合計金額として 円 (平成 23 年 月～ 年 月分) の費用を請求します。

- 平成 年 月 日一時帰宅 _____ 円
- 平成 年 月 日一時帰宅 _____ 円
- 平成 年 月 日一時帰宅 _____ 円
- 平成 年 月 日一時帰宅 _____ 円
- 平成 年 月 日一時帰宅 _____ 円
- 平成 年 月 日一時帰宅 _____ 円
- 平成 年 月 日一時帰宅 _____ 円
- 平成 年 月 日一時帰宅 _____ 円
- 平成 年 月 日一時帰宅 _____ 円
- 平成 年 月 日一時帰宅 _____ 円
- 平成 年 月 日一時帰宅 _____ 円
- 平成 年 月 日一時帰宅 _____ 円

(11) ペットに関する費用

私の家庭では、原発事故から避難したため、次のような理由からペットに関する増加分がありましたので、合計金額として 円 (平成 23 年 月～ 年 月分) の費用を請求します。

- ペット () を業者に預けている費用 _____ 円
- ペット () を知人に預けている費用 _____ 円
- _____ 円

(12) その他

私の家庭では、原発事故から避難したため、次のような理由から増加分がありましたので、合計金額として 円 (平成 23 年 月 ~ 年 月 分) の費用を請求します。

- _____ 円
- _____ 円
- _____ 円
- _____ 円
- _____ 円
- _____ 円
- _____ 円
- _____ 円
- _____ 円
- _____ 円
- _____ 円
- _____ 円
- _____ 円
- _____ 円
- _____ 円
- _____ 円
- _____ 円
- _____ 円

第3 減ったお金（入ってくる予定だったお金が、事故により入らなくなってしまった分の損害）

- 私の家庭では、現在は、まだ生活が落ち着かないため、次回に請求します。
- 私の家庭では、次のような収入（給料等）が、原発事故が起きたために入らなくなってしまったので請求します。

- (1)氏名
(2)勤務先

期間	日数	期間内の総額	平均額	
	日	円	円	
(3)損害額		休業日数	休業損害額	備考
		× 日	= 円	

- (1)氏名
(2)勤務先

期間	日数	期間内の総額	平均額	
	日	円	円	
(3)損害額		休業日数	休業損害額	備考
		× 日	= 円	

やさしい原発事故損害賠償申出書

- (1)氏名
(2)勤務先

期間	日数	期間内の総額	平均額	
	日	円	円	
(3)損害額		休業日数	休業損害額	備考
		× 日	= 円	

- (1)氏名
(2)勤務先

期間	日数	期間内の総額	平均額	
	日	円	円	
(3)損害額		休業日数	休業損害額	備考
		× 日	= 円	

第4 身の回りの財産（動産）の損害について

私の家庭では、現在は、まだ生活が落ち着かないため、次回に請求します。

私の家庭では、原発事故が起きたため、次の物の価値が喪失もしくは低減してしまっただため、その損失金額合計 円を請求します。

(1) 車両

_____ 円
 _____ 円

(2) 家財道具等のうち、買い替えができない物について

_____ 円
 _____ 円
 _____ 円
 _____ 円
 _____ 円
 _____ 円
 _____ 円
 _____ 円
 _____ 円
 _____ 円
 _____ 円
 _____ 円
 _____ 円
 _____ 円
 _____ 円
 _____ 円
 _____ 円
 _____ 円
 _____ 円
 _____ 円
 _____ 円
 _____ 円

第5 不動産の損害（賃料相当分など）について

- 私の家庭では、現在は、まだ生活が落ち着かないため、次回に請求します。
- 私の家庭では、原発事故により、次の不動産を利用できないために、不動産を利用することができるようになるまでの賃料相当分の損害金を請求します。
(なお、二重取りをさけるために、避難のために使った宿泊費（第2（2））と、この賃料相当損害金とでは、どちらか高い金額を支払ってください。)

- 私の家庭では、原発事故が起きたため、次の不動産の価値が喪失もしくは低減してしまったため、その損害金を請求します。

(1) 不動産の所有者（権利関係）

()

(2) 不動産の説明（どこにあるか、用途、面積など）

()

第6 すでに受領した金額

私の家庭では、すでに、次の金額については、東京電力もしくは国から受領していますので、上記の請求金額から除いて下さい。

私の家庭では、すでに、次の金額については、東京電力もしくは国から受領していますが、次回の請求金額（ ）から除いて下さい。

仮払い補償金（ ） 円

本払い賠償金（ ） 円

損害保険金 円

円

第7 弁護士にかかる費用について

私の家庭では、原発事故が起きたため、損害を被り、弁護士を頼まざるをえなくなったので、弁護士費用分（支払いが認められた金額の10%）を付けていただきたいと思います。

私は、弁護士費用については、次のように考えます。

()

第8 支払いが遅れていること（遅延損害金）について

私は、東京電力からのお金の支払いが遅れているために、これまで、いろいろな苦勞をしました。従って、法律のとおり、請求金額に利息をつけていただきたいと思います。

すなわち、第1から第5の請求金額に、平成23年3月11日から支払いが終わる日までの遅延損害金年5%を付けて下さい。

私は、遅延損害金については、次のように考えます。

()

以上